

Oh!Me

オー!ミー

インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】



新毎日 新聞日

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド www.gaido.jp

vol.449・1月17日号 毎週木曜発行 **4面にプレゼント情報!**

●Oh!Me 編集室／株式会社ヤマブラ：近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927
●広告／滋賀毎日広告社：大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603 発行部数：100,000部
●発行／毎日新聞大阪本社開発宣伝部：大阪市北区梅田3-4-5

素敵な人 ― 人生に定年は無い ― 若さの秘訣は「くよくよしないこと」



やまだ ふじこ
山田 富士子さん
(近江八幡市在住・90歳)

子どものようにワクワク…

「え、90歳?」……年齢を聞いて、思わず聞き直してしまうほどその表情は明るく、生き生きとしている。現在月2回、歌の個人レッスンを受け、昨年秋には発表会で3回目の舞台に立った。趣味の絵更紗(えさらさ) (大正時代に生まれた染織技法)も20年以上続け、作品集をまとめて知人に配布した。もっと驚くのは、女学校時代の同級生と電話だけでなくメールでコミュニケーションしていること。九州新幹線が開通したと聞けば家族で熊本へ出かけ、東京スカイツリー開業のニュースが流れると早々に東京へ出かけるなど、その元気さには驚かされる。

苦勞を、苦勞と思わないように努力

山田さんは1923(大正12)年生まれで、今年満90歳。苦勞知らずと思われてい

日本は今、かつてない長寿社会を迎えた。老いをいかに生き生きと過ごすかが問われているといえる。山田富士子さんは若い時から会社経営に携わり、仕事以外にもさまざまなことにチャレンジしてきた。88歳で歌のレッスンを始め、90歳の今も若い人に交じって発表会のステージに立つ。若さの秘訣(ひけつ)を聞いてみたら、予想外の話が次々と……。

るが、実はその正反対。

子どもの時に父親が事業で失敗。さらに15歳の時、母親が脳梗塞(こうそく)で倒れた。妹と弟の3人で母親をリヤカーに乗せて毎日のように治療に通った。その厳しさのあまり、ある月夜の晩、母親から「もう疲れた。皆でこの川にはまって死のう」と言われ、きょうだい3人で「死ぬのは、かなん!」とすがって泣いた。だが、看病むなく母は55歳で他界。娘盛りの山田さんは幼い妹や弟の母親代わりとして頑張った。結婚したのは1946



左は娘の山田祥子さん

(昭和21)年、終戦の翌年だった。相手は戦地から復員してきたばかりの印刷屋の長男。父が勤める見合い結婚だった。

ようやく落ち着いたと思ったのもつかの間、2年後、夫は生後10カ月の一人娘、祥子さんを残して病死。実父が病気で他界したわずか2週間後の七夕の日だった。

残された幼い祥子

さんが「お父さんは?」と聞かれる度に「お星様」と空を指差し、周囲の涙

を誘ったという。

嫁ぎ先の印刷工場を夫に代わって経営することになったが、幸い親戚や従業員の協力の下で会社は順調に成長した。山あり谷あり、波瀾(はらん)ばんじょう万丈の人生を歩んできた。

「人の和」「感謝」がモットー

「若さの秘訣は?」と尋ね



歌の発表会

てみたら「くよくよしないことですかね」。また、「人の和」「感謝」を毎日心掛けているという。

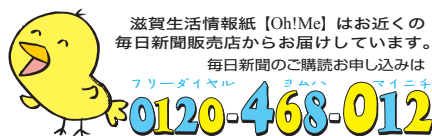
チャレンジ精神は人並み以上だ。女性が自転車に乗ることすら、まだ多くなかった1957(昭和32)年にスクーターの免許を取得。その6年後には自動車免許も取って営業に回った。女性ドライバーとしては滋賀

県下の草分け的存在だった。

90歳を迎えた今でも好奇心は旺盛で、積極的に外出するように心がけ、おしゃれも楽しんでいる。近ごろは小学生のひ孫の宿題をみることを日課にしている「元気なうちは何か役割がないとねえ。頭の体操です」と、ほほ笑む。

人生に定年は無いということを教えられた。(取材・越智田)

詳しくは www.gaido.jp/suteki



各公演好評発売中!!

BREAKERZ
LIVE TOUR 2013
“BEST”-HALL COLLECTION-

1/26 土
開演/ **17:30** (開場/17:00)
全席指定
前売 6,300円
(税込・当日500円増) **残席わずか**
[Lコード:51844]
※5歳以上有料。4歳以下膝上可(但し、お座席が必要な場合は有料)

市原悦子
朗読とお話の世界

2/16 土
開演/ **14:00** (開場/13:30)
全席指定
3,000円
[Lコード:55631]
※未就学児童の同伴・入場はご遠慮下さい。

演歌の祭典
in 野洲

3/3 日
開演/昼の部 **13:30**
夜の部 **17:30**
(開場/各部開演30分前)
全席指定
前売 5,000円
[Lコード:59333]
※未就学児童の同伴・入場はご遠慮下さい。

会場・主催
お問合せ

野洲文化ホール
野洲市小篠原2142

tel.077-587-1950 <http://www.yasu-bs.jp/>
受付時間/9:00~17:00 休館日/月曜 ※祝日は開館
◎JR 琵琶湖線・新快速なら京都駅・米原駅より26分(JR琵琶湖線「野洲駅」下車 徒歩3分) ◎栗東ICより約15分 ◎竜王ICより約20分

プレイガイド
■野洲文化ホール 077-587-1950
■ローソンチケット 0570-000-777
(Lコード予約) 0570-084-005
■CNプレイガイド 077-583-2532